

柏ビレジポンプ場の改修工事完了に際して

平成 30 年 5 月 25 日
柏ビレジ自治会・環境維持委員会



柏ビレジ自治会の皆様

私たちが住む柏ビレジは堤防によって締め切られた低地に立地しており、豪雨時には大量の雨水がビレジ内に流れ込み、それを排水して住宅を守る非常に重要な施設が柏ビレジポンプ場です。

平成 27 年 7 月より今年 3 月までの約 3 年の工期で実施されていた柏ビレジポンプ場の老朽化に伴う改修工事がこのほど完了しました。

柏ビレジ自治会環境部と環境維持委員会・水辺の公園部会では、平成 25 年 10 月 16 日未明の台風 26 号により第 5 と第 6 支部の一部でやや規模の大きい道路冠水が発生したことから、柏市や管理担当会社と数回にわたって施設の見学や意見交換を続けて来ましたので、その経緯と概要をお知らせいたします。

① H26 年 9 月 24 日: ポンプ場を見学、機能の説明を受ける。

- ・小型ポンプ 2 台と非常用の大型ポンプ 2 台の 4 台で構成される。
- ・前年 10 月の冠水との関係についての話は無かった。

② H28 年 9 月 1 日: 施設の見学を行い、質疑応答を行う。

- ・平成 27 年 7 月～平成 30 年 3 月の工期でポンプ場の改修工事を実施中。
- ・改修の内容は「諸施設の長寿命化対策工事」と一部「機器の更新工事」。
- ・平成 25 年 10 月の冠水は、夜間に長時間の豪雨が続いたが、1 台のポンプも運転されていなかったとの説明があり、利根川の水位変動を基に起動するポンプ運転システムの不備が原因。
- ・過去のポンプ運転システムに大きな問題が明らかになったため、ポンプ運転を完全に自動で出来るようにシステムが改良された。工事の後半にはその検証試験を行う。

③ H30 年 2 月 26 日 工事完了に伴う施設見学および質疑応答を行う。

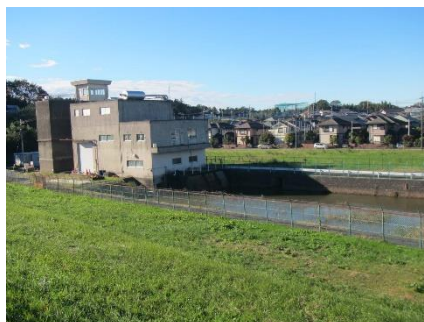
- ・第 1、第 2、第 3 調整池とポンプ場、利根川への排水系統等の全体の説明を受けた。
- ・既存施設のポンプ運転システムの問題点と今回の更新工事による改良点についての説明があった。
- ・平成 25 年 10 月の台風 26 号の夜間の雨と同様な豪雨に対しても、第 3 調整池の水位の上昇に伴って、4 台のポンプが順次水位センサーが感知して自動運転が可能になった。
- ・過去の様に、豪雨が発生するたびに管理担当業者がポンプ起動のために駆けつける必要は無くなった。

④ 自治会の今後の対応

4 年半前の冠水問題(下写真の左側)以後、柏ビレジ自治会はポンプ場の機能や運転状況には強い関心を抱いてきました。今回の改修工事と市からの説明により、問題は一応解決しましたが、柏ビレジはその地形的な立地条件から、水害に対しては安全な地帯とは言えませんので、今後も関心を持って見守る予定です。



第 5 支部・第 5 公園寄りの大冠水
平成 25 年 10 月 16 日



改修工事中の柏ビレジポンプ場
平成 29 年 10 月 30 日



更新・改修された新しいポンプ
平成 30 年 2 月 26 日